

**平成27年度 前田一步園財団
自然環境保全活動助成事業採択案件一覧**

団体名 連絡先 市町村名 (法人格) 代表者名	事業名・事業内容	助成額 (千円)
旭川帰化植物研究会 0166-23-8744 旭川市 (任意団体) 塩田 惇	「旭川の帰化植物」40周年記念号刊行 旭川地方の帰化植物についての調査をもとに毎年発行されてきた「旭川の帰化植物」は地元小中学校並びに研究者、一般市民を対象とした観察会などで配布され活用されてきた。本事業では40年間の調査結果を纏めた「旭川の帰化植物」40周年号を刊行する。	100
平井克也 0123-34-1701 恵庭市 (個人)	キノコの凍結乾燥樹脂含浸標本の作製 従前の標本作成方法(3種)ではキノコ本来の質感(立体感)等が損なわれるため、最新の標本方「凍結乾燥樹脂含浸標本(野外の状態が維持され実物のように観察できる。)」を用いて阿寒、富良野地域のキノコを標本化(既に道央地域のキノコについての標本は制作、寄贈済み)し、札幌市立博物館センターに寄贈し、道民のキノコを通じた自然環境保全の啓発、研鑽の一助とする。	300
真駒内川水辺の楽校 080-4340-8595 札幌市 (任意団体) 野村美紀子	“川であそぼう!2015” 真駒内川をフィールドとして四季の変化に応じた活動を実践し、親子の屋外のレクリエーションの機会を増やし、川遊びを通して川環境の生態系の豊かさを学び、持続可能な社会の構築をめざす教育の一端を担い、学校における「環境教育」の実践に協力できる活動を実施。	400
岩見沢子ども環境保全づくり協議会 0126-24-1621 岩見沢市 (任意団体) 小玉和則	いわみざわふるさと青少年少女保全活動 夏休みの1泊2日で親子、事業者で前田一步園財団を訪問し「前田一步園の教え」「成長して危険となった木の伐採と伐採後の植樹の実践」を研修し、活動フィールドである岩見沢幾春別川沿いでの危険木と伐採、伐採後の植樹の実践に役立てる。	350
尻別川の未来を考える ホラメの会 0136-44-2472 ニセコ町 (任意団体) 草島清作	ニセコ・有島記念公園「尻別イトウ」建設事業 尻別川固有の遺伝子を持つイトウを健康的に飼育し続けるため、ニセコ町内の有島記念公園に飼育池を同会員並びにボランティアを募り、専門家の適切な指揮管理のもと自然環境に最大限配慮し「手づくり方式」で造営する。 設置後のイトウ飼育管理及び環境教育活動は、同町と協働で実施予定。	600

<p>新山川草木を育てる集い 011-661-2082 札幌市 (NPO 法人) 藤原滉一郎</p>	<p>「当別 22 世紀の森」づくり「記念誌」の作成 記念誌の内容は森づくり経過の詳細や技術的効果などの記載に重点を置き作成する。特に「当別 22 世紀の森」は河川氾濫地（湿地）であることや積雪深が 3m に及ぶ多雪地・動物食害多発地での森づくりの試みであることから、その取り纏めは当該地域や北海道などの森づくり活動の一助となる。</p>	<p>700</p>
<p>北海道野生植物研究所 090-7653-8401 千歳市 (任意団体) 五十嵐 博</p>	<p>北海道帰化植物便覧－2015 年版－の出版 同氏が 2001 年に自費出版した「北海道帰化植物便覧－2000 年版－」から 15 年を経過して移入された外来植物も増加していることを鑑み、改訂版「北海道帰化植物便覧－2015 年版－」を出版（比較的入手しやすい図鑑類に掲載されていない種 50 種は加掲載予定）。</p>	<p>700</p>
<p>苫東環境コムズ 0144-73-0590 苫小牧市 (NPO 法人) 原口佳記</p>	<p>勇払原野における自生ハスカップの今昔を可視化する ～分布調査および採取の記憶ヒアリング～ 乾燥化により枯死が認められるようになった勇払原野の自生ハスカップについて次の活動を実施しハスカップの保全、栽培、利用、研究に関わる人々のネットワークを形成する。 ・ハスカップ分布調査・往時のハスカップ 摘みの記憶保存・ハスカップの記事・文献の調査整理・コムズ ール資源・ハスカップのフォーラム</p>	<p>370</p>
<p>奈良泰世 0154-38-5165 釧路町 (個人)</p>	<p>「阿寒湖周辺のきのこたち」ガイドブック出版 2010 年以降、阿寒湖周辺の前田一歩園財団管理森林内において菌類調査を継続的に調査し 5 年間で 200 種のきのこ類を確認。従前より阿寒湖周辺のみに特化した「きのこ」のガイドブック（単なるきのこ図鑑ではなく、小話、アイヌ文化等と絡めた構成）を制作し、地元教育機関や環境関連機関に無償配布し、自然環境教育、観光の一助とする。</p>	<p>600</p>
<p>日本野鳥の会十勝支部 080-1187-8828 帯広市 (NPO 法人) 室瀬秋宏</p>	<p>十勝沖における市民参加型海鳥・海獣類調査と人材育成 厚内沖の海は希少な海鳥、大型鯨類を含む海獣類が生息しているが、その多様性は認識されておらず、本調査では同会員だけでなく地域住民、大学生等から調査員を募り、海鳥、海獣調査を体験しながら観察会を実施し、調査や保全のための活動を実践できる人材を育成すると共に、得られたデータは地図化し人間活動との調整を働きかけの礎とする。</p>	<p>500</p>
<p>助 成 金 合 計 額</p>		<p>4,620</p>